

関東の戦国時代は、応仁の乱より早く始まった！
その時、今の柏地域は？



歴史講演会



「享徳の乱と柏地域」



関東の戦国史の立役者、太田道灌の画像（左）と
今は団地や大学の敷地になっている境根原古戦場跡（右）

- ・ 日 時：2016年4月17日（日） 13時45分～16時
（13時15分開場、13時45分開演）
- ・ 場 所：柏中央公民館 5階 講堂
柏市柏5丁目8番12号
（柏駅東口より徒歩10分。柏市役所隣。有料駐車場あり）
- ・ 講 師：木下 聡氏（東京大学大学院 人文社会系研究科助教）
- ・ 参加費：300円（資料代） 予約不要、当日直接会場へお越しください

戦国時代は、一般には応仁の乱から始まったと言われますが、関東の戦国時代はもっと早く始まったというのをご存じですか？

元々は鎌倉府の長官で古河を拠点にした古河公方足利氏の勢力と関東管領上杉氏の勢力が関東を二分して激突した時代。有名な太田道灌はその時代に活躍し、柏地域でも様々な動きがありました。市川合戦、境根原合戦など、本土寺過去帳にも記録があります。戦国史の専門家が語る柏地域の戦国史、ぜひこの講演会にお越しください。

主催 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会（URL <http://www.matsugasakijo.net/>）

後援 柏市教育委員会

お問い合わせ先：岸 04-7131-3036 または 森 090-3579-5185

メール：info@matsugasakijo.net